

大野湊緑地公園の平成25年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	公益財団法人 銭五顕彰会 代表者 理事長 森岡篤弘
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者や電話による問い合わせ等に対して、「親切・丁寧」に対応。 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見・苦情（2件） ・利用者アンケートの実施（176件） <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者に近辺のガイドマップを配布。
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳句大会（参加者数 53人） ・茶会（延2回）（参加者数 700人） ・花鉢プレゼント（参加者数 150人） ・北前船模型造り（参加者数 25人） ・ふるさと学習講座（参加者数 50人） <p>（一体的に管理を行っている関連施設 銭屋五兵衛記念館の行事として実施）</p> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園のチラシを作成し、市内各公民館（60箇所）に配布 ・ホームページによる情報提供 ・広報誌「銭五だより」の発行、配布 500部 ・新聞、テレビ、ラジオ、雑誌による紹介 ・案内ハガキ（俳句大会、お茶会）の送付 <p>周辺地域、関係機関との連携・協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西ライオンズクラブによる公園早朝清掃 ・地元中学校や近隣住民等のボランティア清掃
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃：トイレ、園路、駐車場6回/週実施</p> <p>警備：巡回2回/日</p> <p>小規模修繕：外灯、看板、トイレ関係、融雪配管</p>
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡体制の徹底 <p>個人情報管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護マニュアルを作成し、職員教育を実施

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H24年度 (参考)	H25年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	35,043	34,221	98%	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	6,379	人件費	2,053
その他	2	光熱水費	191
		修繕費	369
		緑地等施設管理費	3,655
		その他	113
合計	6,381	合計	6,381
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成25年4月～平成26年3月実施 有効回答数176件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	66.5%	33.5%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	71.6%	28.4%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成25年5月	近隣住民より看板の文字が薄く見づらいと意見があった。	7月に看板プレートと柱の補修を行った。
平成25年10月	樹木に害虫が発生しているとの知らせがあった。	害虫の巣を剪定駆除した。

②事故、故障等

年月	内容	対応
該当なし		

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 公園内の銭屋五兵衛記念館と一体的に管理し、利便性向上に努めている。
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・ 地元中学校や近隣住民等のボランティア清掃を受け入れるなど、青少年育成やコミュニケーションを兼ねた効率的な管理体制を整えている。
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	C	・ 仕様書等に定める水準どおり実施されている。
総合評価	B	・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 地元住民と一体となった管理体制を構築している。 ・ 周辺施設と連携し、サービス向上に努めている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を期待する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--